所報 たまじむ

創刊　平成７年７月　１日
発行　令和３年６月10日
通算　第80号

東京都多摩教育事務所
東京都立川市錦町４－６－３
Tel　042-524-7222

豊かなスポーツライフの実現

1　特集について

これからの社会を生きる児童・生徒に、健やかな心身の育成を図ることは極めて重要です。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、学校は「新しい生活様式」を実践しています。長期に渡り感染症対策と向き合う中で、工夫して意識的に運動・スポーツに取り組むことは、健康の保持・増進だけでなく、ストレス解消、自己免疫力を高めてウイルス性感染症を予防することにも役立ちます。

そこで本特集では、新型コロナウイルス感染症の収束後の社会を見据えて、生涯にわたり、運動やスポーツとの多様な関わり方を社会で実践できるよう、豊かなスポーツライフの実現について紹介します。

2　紙面の活用について

体育科の授業改善を図る際の**参考**になります

児童・生徒が運動やスポーツを**日常生活**において実践する際の**ヒント**になります

特別活動や**教育課程外**の取組の充実・改善に**役立ち**ます

先生方の **OJT** や **Off-JT** を通して現代的諸課題を理解する際に**活用**していただけます

もっと詳しく知りたい　＜２次元コードから、**本特集の解説動画が視聴可能**＞

東京都多摩教育事務所のホームページから、これまで発行した所報が閲覧、ダウンロード可能
https://www.tamajimu.metro.tokyo.lg.jp/

たまじむ　検索

10秒でできる
Ｗｅｂアンケートはこちら

豊かなスポーツライフの実現

この特集全体の
詳しい内容はこちら

これからの社会を生きる児童・生徒に、健やかな心身の育成を図ることは極めて重要です。本特集では、生涯にわたり、運動やスポーツとの多様な関わり方を社会で実践できるよう、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の一つである豊かなスポーツライフの実現について紹介します。

現代的課題
食育　体力　安全　心身の健康の保持増進

解決
・学校の教育活動全体の取組
・日常生活において実践

実現
健康で安全な生活
と
豊かなスポーツライフ

「豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力」の育成

学校の教育活動全体での取組

豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力とは

体育を通して培う包括的な目標
学習指導要領に示す三つの柱を指す

＜体育・保健体育の目標＞
【小学校】　【中学校】

体育の見方・考え方とは

運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けること

日常生活において実践

意欲的に運動　最後まで努力して運動　自己の最善を尽くして運動　など

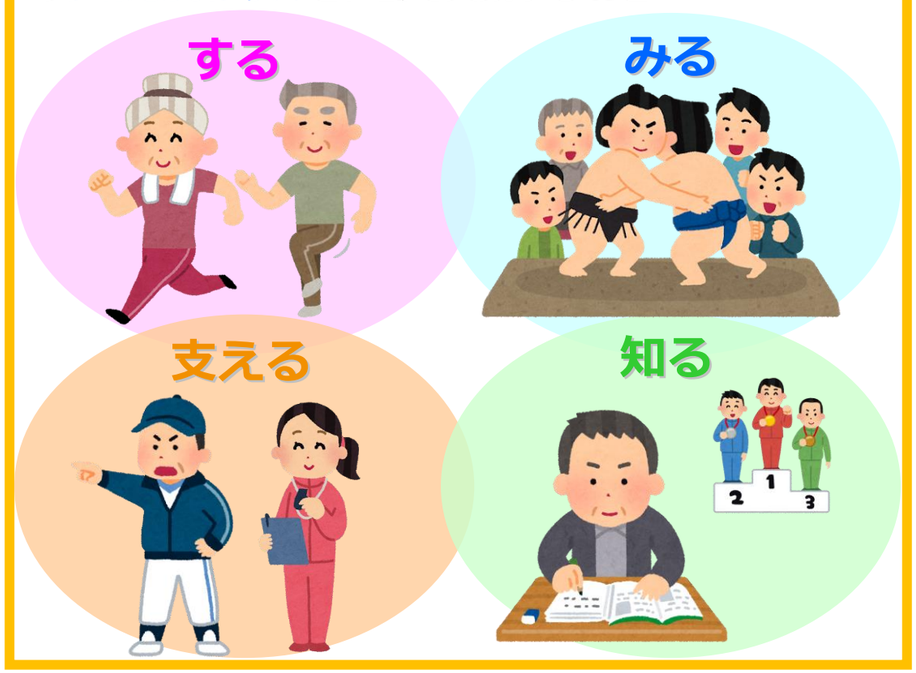
特別活動
・クラブ活動
・運動会
・遠足や集会
など

教育課程外の学校教育活動
・運動部活動
など

豊かなスポーツライフの実現

豊かなスポーツライフとは

生涯にわたり、運動やスポーツを「する」ことのみならず、「みる、支える、知る」などの運動やスポーツとの多様な関わり方を社会で実践すること



参考文献　①　小学校及び中学校学習指導要領解説総則編（平成29年７月　文部科学省）　②　小学校学習指導要領解説体育編（平成29年７月　文部科学省）　③　中学校学習指導要領解説保健体育編（平成29年７月　文部科学省）
④　高等学校学習指導要領解説保健体育編体育編（平成30年７月　文部科学省）